

東北／防災・減災
ソリューションズ

2014年(平成26年)
3月12日(水)・13日(木)
10:00~17:00

会期

会場

主催

入場料

無料 ※入場登録制

日刊工業新聞社

夢遊 MIYAGI
(仙台市宮城野区港3丁目1-7)

新設
植物工場・次世代農業ゾーン

防災・減災ソリューション

検索

詳しくは、こちらをご覧ください。

特別協力
（公社）危機管理協会、クライシスマネジメント協議会、（一財）みやぎ産業交流センター、（一財）社会開発研究センター 植物工場・農商工専門委員会

● シヤトルバスのご案内 ●

交通の便を考え、下記の時間にてシヤトルバスをご用意しました。是非ご利用ください。

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場

シヤトルバス乗場

シヤトルバス乗り場



〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7221 FAX.03-5641-8321
URL: <http://www.nikkan.co.jp/eve/tohoku-bousai/> E-mail: j-event@media.nikkan.co.jp

招待会社名(出展会社) Exhibitor

会場 夢メッセみやぎ
〒982-0024 仙台市青葉区本町3-1-17 仙台メッセ5F
エムシーアクセス・サポート株式会社 東北支店
TEL 022-217-7871 FAX 022-217-7874
小間番号 Booth No.

皆様のご来場をお待ちしております。

※該当する項目の番号に○印を付けてください。

Q2. あなたの職業は何ですか。

1. 電気・電子 2. 機械・工具 3. 精密機械 4. 鉄鋼・金属 5. 自動車・部品 6. その他輸送用機器 7. エネルギー
8. 航空・宇宙 9. フラス・クラフ 10. 繊維・衣料 11. 化学 12. 食品・飲料 13. 印刷・出版 14. 建設・土木
15. 不動産・リース・ビル 16. 流通・サービス 17. 情報・通信 18. 商社 19. 医療・福祉 20. 金融・保険
21. 公務員 22. 公的機関 23. 大学・教育機関 24. その他

1. 開発・研究 2. 設計 3. 生産技術 4. 製造 5. 宣伝企画 6. 営業・販売 7. 資材・購買
8. 品質管理・検査 9. 経営・管理 10. 学校・公的機関職員 11. 一般・学生

Q5. あなたの会社の従業員数は何人ですか。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上

Q5. あなたの会社の従業員数は何人ですか。

1. 50人未満 2. 50人以上 3. 100人以上 4. 300人以上 5. 500人以上 6. 1000人以上
7. 3000人以上 8. 5000人以上 9. 10000人以上 10. 一般・その他

Q6. 来場目的は何ですか。

- 1.製品購入
- 2.製品購入のための情報収集
- 3.技術移転についての情報収集
- 4.取引先との交流
- 5.技術開発・研究
- 6.セミナーなど併進事業への参加
- 7.新製品の情報収集
- 8.業界動向把握のための情報収集

Q7. 本展を何で知りましたか。

1.主催者からの招待状 2. 出展者からの招待状 3. 日刊工業新聞 4. その他の新聞
5. 日刊工業新聞社発行の雑誌 6. その他の雑誌 7. 新聞折込チラシ 8. 公式ホームページ
9. 主催者からのメール配信 10. ポスター 11. その他

【本場掲載】個人情報の取り扱いについては、日刊工業新聞社が責任を持って管理・運営をしております。本場掲載のメールアドレスはパスワード保護に努めております。(日刊工業新聞社のメールアドレス)ポータルに関しては<http://www.nikkei.com/kojinjyouhou/>をご覧ください。ご登録頂いた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い利用させていただきます。その中、メールアドレスをご登録頂きますと、主催者、講師が最新情報が提供されることもあります。本場情報を利用して、日刊工業新聞社では、各種製品、サービスに関するご案内などをDMやe-mailにて皆様に届けて頂くことがあります。また、併せていろいろ「メール」や「セミナー」では主催企業、団体から「アンケート」のお願いとご案内をおかけすることがあります。各種ご案内等を受け取りたくない場合は「お断り」してください。□

会社名/団体名 (COMPANY/ORGANIZATION)
お名前 (NAME)
所属・役職名 (TITLE)
〒 - 所在地 (ADDRESS)
電 話 (PHONE)
FAX
E-mail

出展者一覧 (※は共同出展企業・団体)

アクアシステム株式会社
イー・ダブリュ・エス株式会社／
日本キャステム株式会社
エムシーアクセスポート株式会社 東北支店
株式会社河北新報社
公益社団法人危機管理協会
クラインスマネジメント協議会
経済産業省中小企業庁
株式会社ケネック
株式会社工技研究所
公益財団法人高知県産業振興センター
※株式会社スカイ電子
※株式会社西宮産業

仙台市
株式会社コンステック
災害対応ロボットゾーン
千葉工業大学
株式会社ハイボット
三和シャッター工業株式会社
昭和機器工業株式会社 東京営業本部
千住スプリンクラー株式会社
有限会社創造社
※株式会社ウイースダム
株式会社タイシ広美社
東テク株式会社

特別講演会のご案内

3月12日(水)13:30～14:15

第3回国連防災世界会議～仙台・東北からの発信～

会場：夢メッセみやぎ 展示会場内 セミナー会場

講師：仙台市 国連防災世界会議準備担当 課長 柳津 英敬 氏

内容：国連防災世界会議は、今後の世界の防災戦略を策定する重要な会議で、国内外から関係級を含む多くの方々がおいでになります。会議開催に向けた仙台市の取組状況や期待される効果などについて説明いたします。

3月12日(水)15:00～16:00

「震災からの再生～地域社会の持続的な成長を目指して」

会場：夢メッセみやぎ 会議棟

講師：株式会社千田精密工業 代表取締役 千田 伏二夫 氏

略歴：昭和54年 千田精密機械工業を創立
昭和58年 12月に株式会社千田精密工業を設立 奥州市前沢区の本社工場、上閉郡大士(かみへいぐん)大村町の大畑工場に加え、花巻市に株式会社千田精密東和を備え、半導体、液晶/パネル製造装置、自動車関連精密部品金型の製造などを手がける
平成14年 厚生労働省 高度熟練技能者に認定
平成19年 長年にわたる企業経営者としての社会貢献が認められ、日刊工業新聞社 優秀経営者顕彰を受賞

3月13日(木)13:00～14:00

「植物工場セミナー」―東北地域の設置事例と防災への関わり―

会場：夢メッセみやぎ 展示会場内 セミナー会場

講師1：調整中※公式サイトに決定後発表します

講師2：(株)アイ・エム・エー 代表取締役 池田 弘 氏

内容：東北の農業復興にも活用される「植物工場」。東北地域での建設、活用事例をご紹介しますと共に、植物工場が防災においてどのような活躍が期待されるかを考えていきます。

「戦略的G S C R Mのあり方」
(グローバルサプライチェーンリスクマネジメント)

日時:3月13日(木)13:30～17:00 会場:夢メッセみやぎ 会議棟
定員:50名 参加費:無料

主催：一般財団法人製造科学技術センター、モノづくり日本会議、日刊工業新聞社

13:45～14:30 講演 1 「サプライチェーンリスクの評価の考え方」
早稲田大学大学院 創造理工学研究科 教授
一般財団法人製造科学技術センター グローバルサプライチェーンリスク分析委員会 委員長 高田 祥三 氏

14:30～15:00 講演 2 「研究機関・企業講演」
◎「グローバルサプライチェーンの課題とその背景」
一般財団法人機械振興協会 経済研究所 調査研究部 部長 北嶋 守 氏
◎「ケミカル産業におけるサプライチェーン及びリスクの考え方(仮)」
旭化成株式会社 購買物流統括部 企画管理グループ部長 堀口 裕 氏

15:30～15:45 休憩

15:45～16:45 講演 3 「パネルディスカッション」
「グローバルサプライチェーンリスクの定量的評価の試み」
コーデネーター 間野 隆久 氏
パネラー 一般財団法人製造科学技術センター
秋田大学大学院 工学資源学研究科 共同ライフサイクリングデザイン工学専攻 教授 三島 望 氏
早稲田大学大学院 創造理工学研究科 教授 高田 祥三 氏
一般財団法人 機械振興協会 旭化成株式会社 堀口 裕 氏

16:45～17:00 質疑応答

鳥取電子株式会社	北陸製菓株式会社
豊川鋼機株式会社	前野商事株式会社
ドリーム・トラスト株式会社	三嶋電子株式会社
株式会社ニチボウ	三菱重工株式会社
日刊工業新聞PRコーナー	株式会社淀川製鋼所
日刊工業グローバリゼビジネスサポート	株式会社ワタコン
一般社団法人日本エレクトロロヒートセンター	
株式会社精本組	植物工場・次世代農業ゾーン
株式会社フォーラムエイト	株式会社アイ・エム・エー
プロセブン株式会社	一般財団法人社会開発研究センター
文化シャッター株式会社	シンフォニアテクノロジー株式会社
ホーキチ株式会社	株式会社成電工業

出展者ワークショップ

会場：夢メッセみやぎ 展示会場内 セミナー会場

3月12日(水)12:30～13:15

株式会社フォーラムエイト

フォーラムエイト国土強靱化設計支援ソリューション

講師：システム営業グループ グループ長 新田 純子 氏

内容：国土強靱化政策大綱に基づく施策についてフォーラムエイトのソフト及び技術サービスのご提案をいたします。

3月12日(水)14:30～16:15

一般社団法人日本エレクトロロヒートセンター

災害に強い病院給食施設の建築・設備計画のあり方について

講師：株式会社日建設 設備設計部門 設備設計部 主管 塚見 史郎 氏

内容：「病院給食施設の設計マニュアル」に基づき、災害に強い病院給食施設の建築・設備計画のあり方について専門家が分かり易く解説します。

3月13日(木)14:30～15:15

有限会社創造社

多目的全天候型ソーラーサイン標識灯「光彩」の開発

講師：代表取締役 花田 昭雄 氏

内容：「光彩」の開発経緯、特長、実績、今後の事業展開をご紹介します。

3月13日(木)15:30～16:15

千葉工業大学

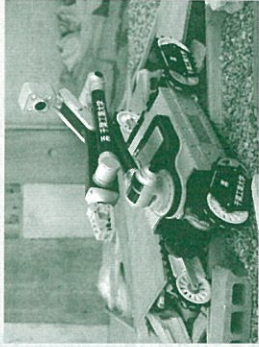
「災害対応ロボットの開発と今後について」

講師：未来ロボット技術研究センター[Quince] 西村 健志 氏

内容：福島第一原発で稼働する災害対応ロボット[Quince]や、三菱重工が量産・販売する予定の「機武號」等をご紹介します。

特別展示：
災害対応ロボットゾーン

災害現場では、人の立ち入りが難しい場所が多くあり、危険が伴う為、ロボットの開発が進められています。
今回は、被災地での活躍が期待される最新の災害対応ロボットをご紹介します。
会場では、実際のロボットが実演を行いますので、是非ご来場ください。
(協力:千葉工業大学、ハイボット)



千葉工業大学 機武號(サクラ2号)

いのちを守る@防災劇場

会場：夢メッセみやぎ 展示会場内 セミナー会場

皆さんはいつ起きてもおかしくない災害からの備えをしていますか。
防災劇場はマジックショーを取り入れた新感覚の防災セミナーとなります。
子供から大人まで幅広い年齢の方に防災に興味を持っていただける内容となります。ご興味のある方は是非会場までお越しください。
(協力:公社)危機管理協会



※開催時間の詳細はHPをご覧ください。